2020 年 11 月 30 日

各 位

会社名　福井コンピュータホールディングス　株式会社
代表者名　代表取締役社長 林　治克
（コード番号：9790 東証第一部）

建設インフラ事業の主要製品「TREND-CORE」最新版の発売

当社連結子会社である福井コンピュータ株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：杉田直）では、下記の通り建設インフラ事業の主要製品である CIM コミュニケーションシステム「TREND-CORE」および、建設バーチャルリアリティシステム「TREND-CORE VR」の最新版を 2020 年 12 月 15 日に発売致します。

事業部名	製品名	最新版の概要
建設インフラ事業	TREND-CORE TREND-CORE VR （トレンドコア）	インフラ分野の DX への支援強化 ・i-Construction、BIM/CIM 支援強化 ・非接触・リモート型業務支援の強化

➢ 背景

国土交通省では、新型コロナウイルス感染症対策を契機に、これまでの i-Construction※1 などの取組みに加え、BIM/CIM※2 の活用推進で公共事業における設計・施工・維持管理に至る一連のプロセスやストック活用をデジタルで処理可能とすると共に、熟練技能のデジタル化や非接触・リモート型への転換を推進し、インフラ分野の DX（デジタルトランスフォーメーション）を通じた抜本的な生産性向上に向けた取り組みを開始しております。

※1：ICT の活用で、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取組み。
※2：Building/Construction Information Modeling, Management の略で、建築・建設ライフサイクル全体でモデルに蓄積された情報を活用するワークフローの概念。

➢ 最新版のポイント

今回発売する製品では、BIM/CIM 支援機能の強化、i-Construction の最新基準への対応、並びに非接触・リモート型の業務支援機能など、建設業界が目指す取組みを具現化していくための機能強化が図られています。

弊社では、変わりゆく公共工事の現場の環境の変化をチャンスと捉え、生産性向上に寄与できる製品をいち早く供給できるよう取り組んで参ります。

製品の詳細につきましては、添付資料をご覧ください。

以上

報道関係者各位

2020 年 11 月 30 日
福井コンピュータ株式会社

CIM コミュニケーションシステム「TREND-CORE」および、建設バーチャルリアリティシステム「TREND-CORE VR」の最新版を 2020 年 12 月 15 日（火）に発売

i-Construction および BIM/CIM 活用支援と、非接触・リモート型業務支援を強化！

建設業向け CAD メーカーの福井コンピュータ株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：杉田 直）では、CIM コミュニケーションシステム「TREND-CORE」および、建設バーチャルリアリティシステム「TREND-CORE VR」の最新版を、2020 年 12 月 15 日（火）に発売いたします。

国土交通省では、インフラ分野のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進のため、非接触・リモート型の働き方への転換などの取組みを開始しております。また、2023年度には公共工事におけるBIM/CIM※1原則適用を目指し、要領・基準等の整備が進められております。

今回発売する製品では、BIM/CIM運用支援の強化、i-Construction※2の最新基準への対応、並びに非接触・リモート型の業務支援機能など、建設業界が目指す取組みを具現化していくための機能強化を図っております。

※1：Building/Construction Information Modeling, Management の略で、建築・建設ライフサイクル全体でモデルに蓄積された情報を活用するワークフローの概念。
※2：ICT の全面的な活用で、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取組み。

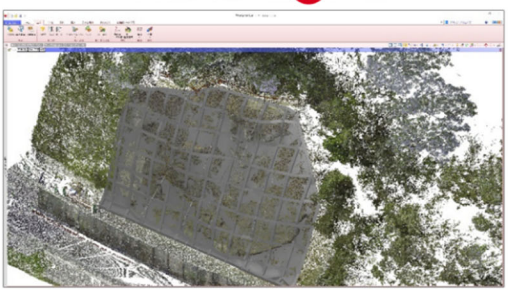
【最新版のポイント】

✧ 「TREND-CORE」（Ver.7）では、最新基準・要領（3 次元モデル表記標準、BIM/CIM モデル等電子納品要領、ICT 法面工）への対応、および法枠モデル作成の機能を強化。

✧ 「TREND-CORE VR」に、インターネット網を利用した遠隔地コラボレーション（複数人同時体験）機能を搭載。

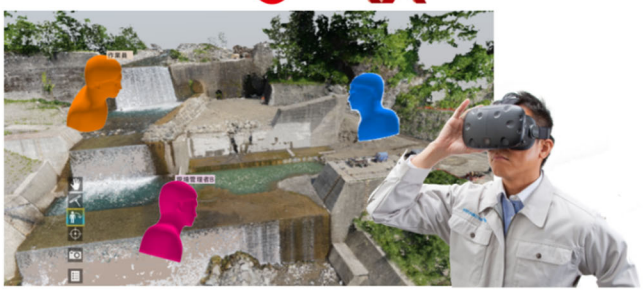
（その他最新版の詳しい内容につきましては別紙をご覧ください。）

TREND-CORE



※3

TREND-CORE VR



※4

【リリース日】

✧ 2020 年 12 月 15 日（火）

【価格】（税抜）

✧ TREND-CORE：¥600,000～（ライセンス販売）

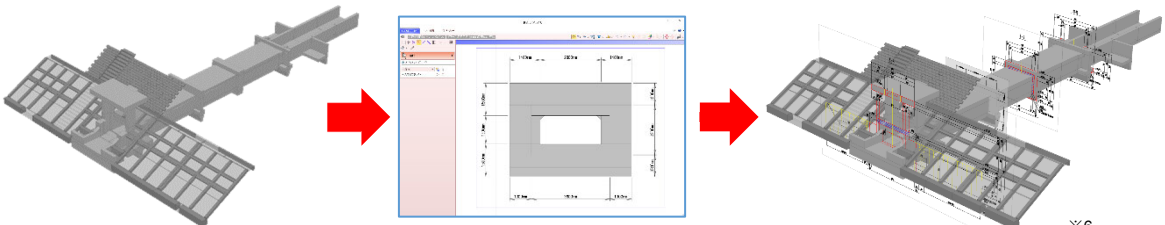
✧ TREND-CORE VR：¥180,000／年額（使用権販売）

【本件に関するお問合せ】 福井コンピュータ株式会社 営業本部 営業推進課 担当：野路
福井県坂井市丸岡町磯部福庄 5-6 HP：https://const.fukuicompu.co.jp/
Tel：0776-67-8860 問い合わせフォーム：https://hd.fukuicompu.co.jp/contact/general.php

【別紙】最新版の主な新機能

- **最新の BIM/CIM 運用に向けた対応（TREND-CORE）**
  - ➢ 3 次元モデル表記標準（案） 3DA（アノテーション）モデル※5 に対応
    - ✧ 構造物に対して任意の位置で、断面・平面を自由に切り出しが可能です。
    - ✧ 既存の図面と 3D モデルとの照査に使用できます。
    - ✧ 弊社のクラウドサービス「CIMPHONY Plus」へデータ連携します。

    ※5：３次元 CAD を用いて作成した ３次元形状を表す形状モデルに、本標準で規定する構造特性（寸法・注記、数量等）とモデル管理情報を加えて作成したデジタル情報。



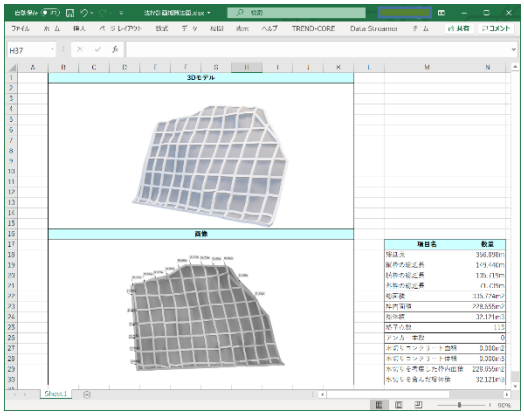
3DA（アノテーション）の入力 ※6

  - ➢ BIM/CIM モデル等電子納品要領（案）令和 2 年 3 月版に対応
    - ✧ BIM/CIM 事業の成果品を電子的に提出する「ICON」フォルダを作成し、構造物や線形モデルを出力します。

- **最新の i-Construction 基準・要領への対応及び機能強化（TREND-CORE）**
  - ➢ ICT 法面工に関する基準・要領への対応
  - ➢ 法枠モデル作成機能の強化
    - ✧ 横枠のレベル配置や扇形など自動作成される法枠形状において機能強化します。
    - ✧ 水切りコンクリートの面積や体積など、数量の自動算出が可能となります。
    - ✧ 法枠形状の 3D モデルや法枠延長を EXCEL 形式で出力できます。
    - ✧ 数量の根拠となる求積図や求積表の出力に対応します。（※2021 年 3 月対応予定）



横枠レベル指定での配置



形状と数量を EXCEL 形式で出力 ※3

- **非接触・リモート型の業務を支援する VR 機能強化（TREND-CORE VR）**
  - インターネット網を利用した遠隔地同時仮想体験機能（コラボレーション）
    - JV・協力会社間の「遠隔施工検討」、災害復旧の「遠隔現地調査」「遠隔事前協議」を支援します。
    - 弊社のクラウドサービス「CIMPHONY Plus」で VR データの共有・利用が可能になります。
    - VR 空間上で、参加者全員の位置確認および集合が可能です。



※4

※3：<データ出典元>カナツ技建工業株式会社
※4：<データ出典元>石黒建設株式会社
※6：<データ出典元>株式会社 市川工務店
●掲載の画面は開発中のものであり、実際とは異なる場合があります。